

市内でいきいきと頑張る企業をご紹介！
地元就職を考えている学生の皆さんも必見ですよ

有限会社小山電工社

安全な電気を効率的に 地域に根ざした信頼の技術力

昭和24年創業の小山電工社は、電気工事を中心に管工事、消防施設工事を行い、多くの企業のプラント工事や街灯設置などに携わってきました。快適な仕事と市民の暮らしのため、真摯に積み重ねてきた確かな技術があります。

わが社のここがイチ押し！

工場の電気工事には定評あり！ 製造業を助ける創業70年のノウハウ

電気は使い方によっては大きな危険を伴います。創業以来、当社は高電圧を使用するプラントの電気工事を担ってきました。安全な工場運営のため、ワット数が適切か、接続は問題ないかなど常に絶対安全を貫き、信頼を築いてきました。

わが社のいきいき社員

どんどん資格取得にチャレンジして 現場をしっかりサポートしたい

子どもの頃、通学路沿いで電気工事があり、現場監督をしていたのが父でした。その姿に憧れ、当社で働きたいとずっと思っていました。入社して15年、主に事務の仕事をしています。新しいシステムの導入や現場の仲間のサポートなど、充実した毎日ですが、まだ分からないことがいっぱい。もっと現場を知りたいので、さまざまな資格取得に向けて勉強を続けています。



総務部
小山亜希子さん

社内は楽しさと緊張感のメリハリがあってとても良い雰囲気。体力も知識も要求されるので、どの社員も常に勉強しながら仕事をしています。私もより役立つ存在になれるようチャレンジを続けたいです。



小山電工社の頼もしい仲間たち



【企業概要】

- 所在地 荒尾市高浜字前 1825-43(荒尾鉄工団地内)
- 業種 建設業
- 主な仕事内容 コンセント・照明などの電気工事、冷暖房設備・冷凍冷蔵設備などの管工事、消防施設工事など
- 資本金 2,000万円
- 従業員数 11人
- 連絡先 ☎68-1424 ■FAX 68-5925

pick Up!

みんなの楽しみ社員旅行！

年に一度、盛大な社員旅行へ。絆が深まる楽しいひとときです。



社長からのメッセージ

安心安全な電気は社会の生命線 目立ちませんが、とても大事な仕事です

父がかつて荒尾市にあった巨大な軍需工場、東京第二陸軍造兵廠荒尾製造所(荒尾二造)で電気技師として働いていたことが当社のルーツ。おかげさまで、この地で創業から多くの企業さんと絆を育んできました。電気は社会の要。信頼される企業であり続けるために社員一同力を合わせて精進しています。大きな役割を担う仕事ですから、若い人もぜひ挑戦してほしいですね。



代表取締役
小山耕一さん

荒尾市民病院 Informations

市民を愛する 市民に愛される 病院へ
Arao Municipal Hospital

気になる、キニナル、医療のアレコレを分かりやすく解説！

今回のテーマは…「緩和ケア」



お話を伺ったのは…
外科診療部長・
緩和ケア内科部長
濱口裕光先生



がんによる苦痛をやわらげる 「緩和ケア」とは、何ですか？

がんは、日本人の死因で最も多い病気で、3人に1人ががんで亡くなる時代です。がんと診断されたとき、治療の経過中、あるいは再発や転移が分かったときなど、さまざまな場面でがん患者さんや家族は、つらさやストレスを感じます。「緩和ケア」とは、重い病を抱える患者さんと家族の身体や心などのさ

まざまなつらさを和らげ、より豊かな人生を送ることができるよう支えていくケアです。緩和ケアは、がんとの共生を可能にします。患者さんと家族が自分らしく過ごせるように、医学的な側面に限らず、いろいろな場面で幅広い対応を行っていきます。



がん治療と同時にスタート 「緩和ケア」は、がん治療と一緒に 始めます

緩和ケアを、がんの進行した患者さんに対するケアと誤解し、「まだ、緩和ケアを受ける時期ではない」と思い込んでしまう患者さんやご家族は少なくありません。しかし、がんが進行してからではなく、がんと診断されたときから必要に応じて行われるものです。

緩和ケアを受けると、こんなメリットが

- ・がん治療に伴うさまざまな苦痛(痛み、吐き気、嘔吐、倦怠感、不眠など)が緩和され、治療に取り組む意欲がわいてきます。
- ・患者さん、家族の不安や心配事など、心のつらさを緩和ケアのスタッフが和らげます。
- ・社会的差別(就職、解雇問題など)への対応について専門のスタッフが相談に応じます。

「つらいな」と思ったら、遠慮せずスタッフへご相談ください。 どのような相談ができますか？

- 痛み、息苦しさ、吐き気、しびれで体がつらい
 - 不安、眠れない、気分が落ち込む、いら立ち、心が落ち着かないなど
 - 治療や療養の場所など、今後の生活に不安がある
- 痛みと同様に患者さんと相談しながら、ケアを行います。「こんなことは相談しても仕方がない」と思

わず、どんなことでも伝えてください。緩和ケアには、それぞれの症状にあった適切な治療やケアがあります。



Next… 3月号では、荒尾市民病院の緩和ケアの取り組みについて掲載予定です。

- 日時 2月14日(木)
午後3時～4時
- テーマ 「お薬について正しく知ろう」
「従来のお薬から最近話題のお薬まで」
- 講師 薬剤師 大久保達也
- 総務課総務係 63・1115
- その他 どちらの講座も事前申込不要、参加費無料、場所は地域医療研修センター(市民病院・外来棟4階)です。お気軽にご参加ください。

- 【心臓病教室】
- 日時 2月21日(木)
午後3時～4時
- テーマ 「心不全と栄養」
- 講師 管理栄養士 松永裕子
- 中央病棟2階 63・1115
- 【市民公開講座】



心臓病教室と市民公開講座に参加しませんか